

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月27日

計画の名称	豊中市における安全で快適な公園・緑地づくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	豊中市												
計画の目標	豊中市においては、近い将来開設後30年以上経過する公園が全体の半数を占めることになり、同時に公園施設も一斉に老朽化を迎え、安全・安心のためにも対応を迫られることになる。 このことから、豊中市では公園施設長寿命化計画に基づいて、効率的・効果的な公園施設の改築・更新を進め、安全で快適な公園・緑地づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	150	A	150	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改築・更新を実施した公園施設(遊具)数の割合を0%(令和2年度)から100%(令和6年度)に増加させる。 整備計画期間における公園施設長寿命化計画に基づき必要な改築・更新を実施した公園施設(遊具)数の割合 改築・更新を実施した公園施設(遊具)数/改築・更新が必要な公園施設(遊具)数×100%	0%	55%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	豊中市	直接	豊中市	-	-	豊中市公園施設長寿命化 対策支援事業	遊具の改築・更新	豊中市						127		策定済	
	A12-002	公園	一般	豊中市	直接	豊中市	-	-	豊中市公園施設長寿命化 対策支援事業(5か年老 朽)	耐用年数9割を超過した等の 緊要な対応が必要な遊具の改 築・更新	豊中市						23		策定済	
												小計						150		
												合計						150		

交付金の執行状況

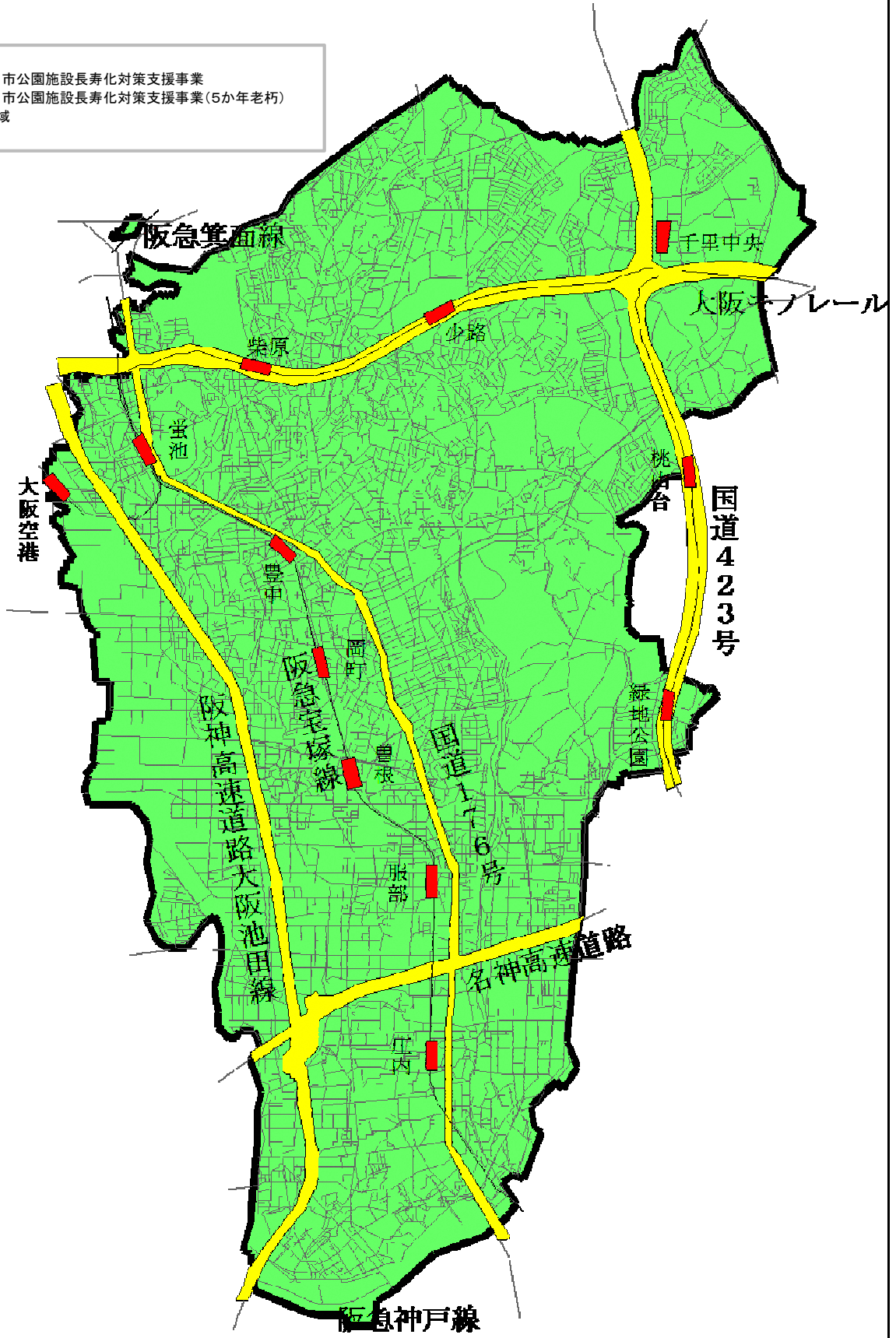
(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	11	15	16		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	11	15	16		
前年度からの繰越額 (d)	0	11	0		
支払済額 (e)	0	26	16		
翌年度繰越額 (f)	11	0	0		
うち未契約繰越額(g)	11	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画の再検討				

(参考図面)

計画名称	豊中市における安全で快適な公園・緑地づくり		
計画期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	豊中市

A12-001 豊中市公園施設長寿化対策支援事業
A12-002 豊中市公園施設長寿化対策支援事業(5か年老朽)
豊中市内全域



事前評価チェックシート

計画の名称： 豊中市における安全で快適な公園・緑地づくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等 1) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等 3) 上位計画（豊中市総合計画）等と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 調査に基づき計画を立てている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 事業熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 事業実施を阻害する課題・問題点はない	○